



包括支援センターだより

シリーズ「認知症」
～住み慣れた地域で
安心して暮らしていくために～



介護者のつどい

と き [村上] 6月18日(木)
午後1時30分～3時30分
ところ 村上市役所 相談室
対象者 市内在住の介護者
参加費 無料
申し込み 6月15日(月)までに電話
で申し込んでください。

高齢化が進む村上市において、認知症はますます身近な病気になっています。

今号からは認知症をテーマに、さまざまな情報をお伝えしていきます。

認知症とは

さまざまな原因によって脳の組織が死んでしまったり、働きが悪くなったりするために、記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障をきたす状態のことです。加齢による単なる物忘れとはちがいます。

老化による「もの忘れ」

- 体験や出来事の一部を忘れるが、ヒントがあれば思い出すことができる。
- もの忘れしている自覚がある。

例えば・・・

朝ごはんのメニューは思い出せないが、朝ごはんを食べたことは覚えている。

認知症による「記憶障害」

- 体験や出来事の全部を忘れてしまうため、ヒントがあっても思い出すことができない。
- もの忘れをしている自覚がない。

例えば・・・

朝ごはんを食べたこと自体を忘れている。また忘れたことを自覚できない。

日常生活に大きな支障はない

少しでも「おかしいな」と思ったら、地域包括支援センターや、かかりつけの医師にご相談ください。

日常生活に支障がある

- 問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111(内線365)または各支所地域振興課地域福祉室

平成26年度 電源立地地域対策交付金事業の報告

市では、次世代を担う子どもたちが健やかに成長できる環境の整備を図るため、電源立地地域対策交付金を保育園の運営費に活用しました。

【事業名】 保育園運営事業

【事業内容】 朝日地区2保育園(館腰保育園、三面保育園)の保育士、技能員人件費

【交付金額】 12,841,000円



館腰保育園



三面保育園

電源立地地域対策交付金とは？

発電用施設の設置や運転の円滑化を図るため、発電用施設の周辺地域で行われる公共施設の整備や、住民福祉の向上につながる事業に対して国から交付される交付金です。

- 問い合わせ 政策推進課企画政策室 ☎53-2111(内線533)

